

平成 30 年度 全九州高等学校体育大会  
第 47 回 全九州高等学校飛込競技大会

# 実 施 要 項



2 0 1 8

主 催 九州高等学校体育連盟  
沖繩県教育委員会  
後 援 公益財団法人沖繩県体育協会  
那覇市教育委員会  
九州水泳連盟  
主 管 沖繩県高等学校体育連盟  
沖繩県水泳連盟

## 1. 期 日

- (1) 開 会 式 平成 30 年 7 月 6 日 (金) 16 時 00 分～  
(2) 競 技 平成 30 年 7 月 7 日 (土) ～ 8 日 (日) 2 日間  
(3) 閉 会 式 平成 30 年 7 月 8 日 (日) 競技終了後

## 2. 会 場

- (1) 開 会 式 奥武山総合運動場 沖縄県体協スポーツ会館 スポーツ実践研修室 (2F)  
〒900-0026 那覇市奥武山町 5 1 番地 2 TEL 098-857-0017  
(2) 競 技 奥武山総合運動場 奥武山水泳プール  
〒900-0026 那覇市奥武山町 4 4 番地 TEL 098-858-8477  
(3) 閉 会 式 同 上

## 3. 競 技 種 目

### (1) 競技種目

#### ア 男子の部

- (7) 3m飛板飛込 11 演技種目  
制限選択飛 (難易度合計 9.5 以内) 各群より 5 演技種目  
自由選択飛 各群より 6 演技種目  
(4) 高飛込 10 演技種目  
制限選択飛 (難易度合計 7.6 以内) 異群より 4 演技種目  
自由選択飛 各群より 6 演技種目

#### イ 女子の部

- (7) 3m飛板飛込 10 演技種目  
制限選択飛 (難易度合計 9.5 以内) 各群より 5 演技種目  
自由選択飛 各群より 5 演技種目  
(4) 高飛込 9 演技種目  
制限選択飛 (難易度合計 7.6 以内) 異群より 4 演技種目  
自由選択飛 異群より 5 演技種目

### (2) 競技方法

- ア 参加選手 13 名以上の競技種目は予選を行う。  
イ 予選における演技種目は自由選択飛とする。  
ウ 決勝進出者は予選上位 12 位までの選手とする。  
エ 決勝は、各種目ともそれぞれの制限選択飛・自由選択飛の全種目で行う。ただし、決勝における自由選択演技種目は予選終了後 30 分以内であれば変更を認める。  
オ 順位の決定は決勝の得点合計によって行う。

## 4. 競 技 日 程

第 1 日	7 月 7 日 (土)	女子高飛込	13 時 00 分
		男子高飛込	13 時 00 分
第 2 日	7 月 8 日 (日)	女子飛板飛込	11 時 00 分
		男子飛板飛込	11 時 00 分

## 5. 競技規則

平成30年度（公財）日本水泳連盟飛込競技規則による。

## 6. 競技方法

学校対抗とし、選手権獲得校の決定方法は、以下による。

各種目は1位8点、2位7点・・・8位1点とし、総合得点の最も多い学校を優勝校とする。

総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。

- (1) 入賞者の多い学校
- (2) 1位の数
- (3) 2位の数（以下、8位までこれにならう。）
- (4) 当該入賞者の得点の平均点が高い者のいる学校（平均点は、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで算出する。）
- (5) 当該入賞者の得点の中で、1種目について最も高い数値を得た者のいる学校

## 7. 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- (3) 但し、各県における規定が定められ、引率・監督がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

## 8. 参加資格

- (1) 参加者は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本競技実施要項により、九州大会の参加資格を得た者に限る。
- (2) 平成30年度（公財）日本水泳連盟競技者登録を完了した者であること。
- (3) 平成11年（1999）4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校後1年未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (7) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。

## 9. 参加制限

各県の県大会において6位までの入賞者とする。（1校1種目3名）

## 10. 参加申込

※ 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

(1) 申込締切日 平成 30 年 6 月 22 日 (金) 必着のこと。

(2) 申 込 先

宛 先	参加申込書
〒901-0151 沖縄県那覇市鏡原町 2 2 番地の 1 沖縄県立小禄高等学校 運天 緑 宛 TEL 098-857-0481 FAX 098-857-5456	1 部

(3) 申込方法

所定の参加申込書により 2 部作成 (1 部はコピー可) し、各県高等学校体育連盟競技専門部で取りまとめ、1 部は所属高等学校体育連盟控えとし、1 部 (原本) を上記宛先送付すること。

※ 参加負担金は、現金書留で 10. (2) 宛先に送付すること。

また、所定の参加申し込みに加え、(公財) 日本水泳連盟競技者管理システム (Web-SWMSYS) によるインターネット大会申込みをおこなうこと。(出力・提出等は不要)

## 11. 参加負担金

(1) 1 人 1, 8 0 0 円

## 12. 表 彰

- ・ 団体は、男女別に総合 3 位まで、個人は各競技別に 3 位まで表彰する。
- ・ 各競技 1 位の者及び下記の標準点を突破した者を全国大会への出場権獲得者とする。

標準点

種 目	男 子		女 子	
飛板飛込 (3 m)	1 1 演技	3 2 3. 0 0	1 0 演技	2 8 5. 0 0
高 飛 込	1 0 演技	2 8 8. 0 0	9 演技	2 6 0. 0 0

## 13. 宿 泊

(1) 参加者の宿舎は大会事務局の指定する宿舎とする。宿舎の割当は大会事務局が行う。

※6 月 29 日 (金) までに大会事務局より各校に宿泊決定通知を送付予定

(2) 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、3 部作成すること。

なお、1 部は当該県高体連控えとし、2 部を各県高体連競技専門部が取りまとめ、参加申込書に同封し送付すること。(申込締切日 平成 30 年 6 月 22 日 (金) 必着)

(3) 宿泊費は、1 人当たり 1 泊 2 食 8, 000 円 (税・サービス料込み) を上限とし、昼食弁当代 600 円 (税込み) を上限とする。

(4) 宿泊決定後の宿泊人数の変更については、入宿前は当該校の引率責任者が 10. (2) へ連絡変更の処理を行う。

(5) 昼食弁当が必要な場合は、申込用紙に必要な数を記入すること。

## 14. 諸会議 (監督会議)

会 議 名	日 時	会 場
監 督 会 議	7 月 6 日 (金) 15 時	沖縄県体協スポーツ会館 会議室 (1F)

## 15. 組 合 せ

沖縄県高等学校体育連盟（専門部）で行う。原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。

## 16. プール開放時間

第 1 日 7月7日（土） 7時30分～18時00分（競技時間を除く）

第 2 日 7月8日（日） 7時30分～18時00分（競技時間及び閉会式を除く）

## 17. 参加上の注意

- （1）競技中の疾病・傷害などの応急措置は、主催者側で行う。
- （2）参加選手は、健康保険証を持参、現物に限る。
- （3）ダイブシートの提出は、該当種目前日の12時00分～15時00分までとする。